



## 何をしている会社なの？

野口建設は道路の舗装工事、河川等の土木工事や工場、店舗、病院、福祉施設等の建築工事を軸に創業から88年、栗原の地域に根ざし地域の活性化に貢献して参りました。

経営理念は『「みんなが幸せになる会社」を目指して』です。お客様・地域の皆様・社員とその家族・協力会社の皆さんの幸せを実現するため、日々努力して参ります。

『若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業』、ユースエール企業として、県内建設業社で初めて認定されました。



## 会社にはどんな仕事があるの？

●土木・建築工事現場施工管理業務：土木・建築工事現場の施工管理業務で、依頼をもとに事前計画や実行予算などを策定し、発注者との打合せ、現場スタッフ、資機材の手配調達し、着工後は、現場にて施工管理・品質管理・安全管理・予算管理等を行います。

●重機オペレーター業務：当社が請け負った道路、河川、舗装工事現場で現場施工管理者の指示のもと各種重機・建設車両等（ユンボ、ショベル、ローラー、フィニッシャー、ダンプなど）を操作しながら、資材の運搬、掘削、舗装作業などの運転・操作を行います。

●管理営業部：本社で総務、人事、財務管理、原価管理、営業業務を行います。



## 先輩や若手の活躍が知りたい！

熊谷陸（入社4年目／築館高等学校、東北職業能力開発大学校出身）



学生時代に学んだ、建築技術を活かせる環境だと考え、野口建設(株)を志望しました。

昨年二級建築施工管理技士の資格を取得し、現場を任せられるようになりました。日々貪欲に知識と技術を吸収し、早く一人前の技術者になれる様、努めて行きたいです。

Q. これから就職をする高校生へのメッセージは？

A. 学生生活で学んだ知識は、いざ現場に出て、実践となると、建築業のほんの一端であることがわかりました。

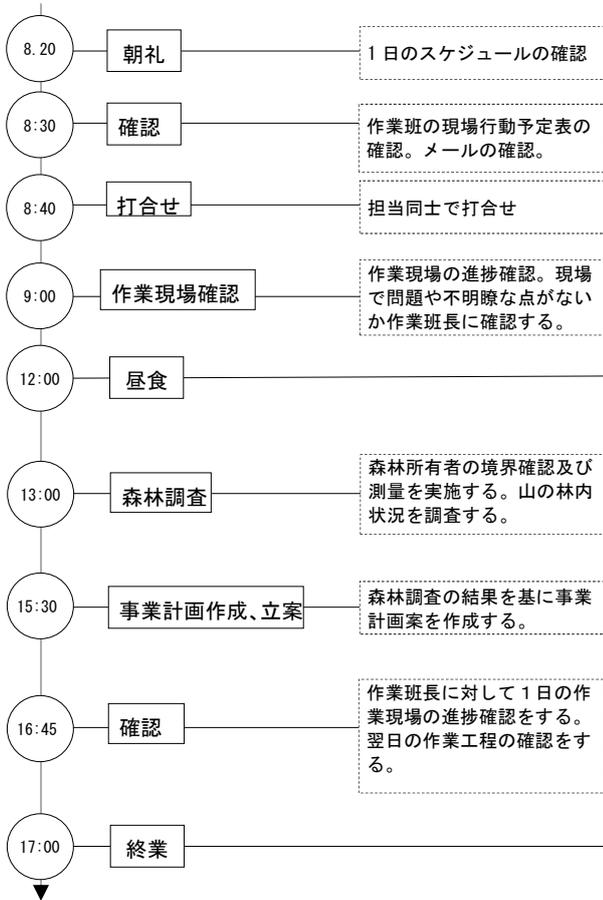
最初の現場では、協力会社との良好な関係性を築くことが重要であることを学び、協力会社の職人さん達に教えられながら、信頼関係を築き上げてきました。そのおかげで、今でも私が悩み困っている時も支えて貰っています。

## 企業情報

従業員数 ※R7.10.1時点	60人（正社員60人）	勤務時間	8：00～17：30（休憩90分）
インターンシップ受入	可（いつでも受入可能です）	月平均所定外労働時間	3.1時間（昨年度実績）
高卒採用の求人数	R6：1人、R5：0人、R4：3人	有給取得平均日数	15日（昨年度実績）
所在地 （勤務地）	宮城県栗原市築館源光 12-24 （技術系社員は主に栗原市内の各現場事務所）	URL	<a href="https://noguchikensetsu.co.jp">https://noguchikensetsu.co.jp</a>
研修制度	新入社員研修、技術社員入社時研修、社員全体研修他	問合せ	0228-22-2102（担当：千田）

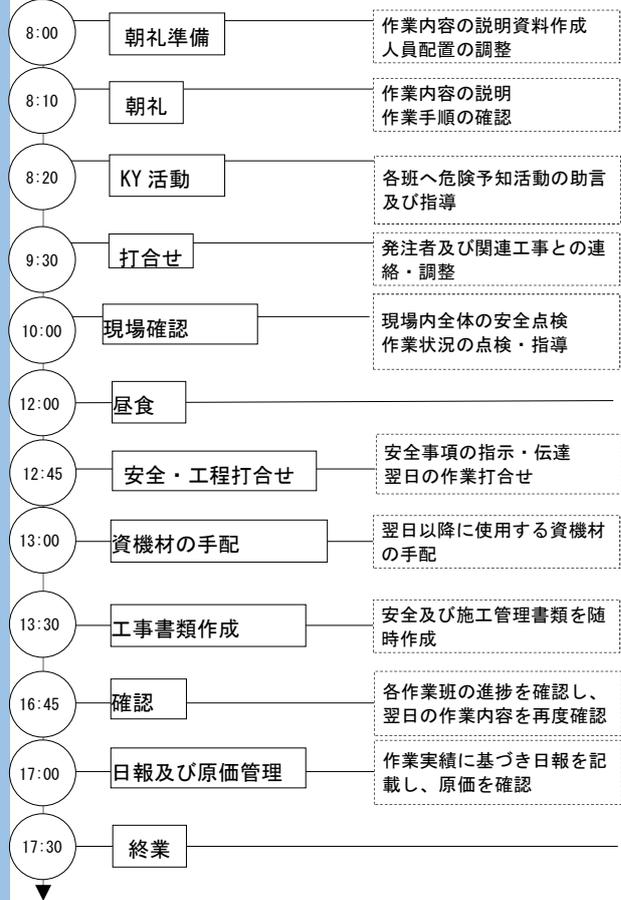
栗駒高原森林組合の場合

森林調査や現場管理の仕事を担当している社員のある1日



野口建設の場合

工事現場で現場管理の仕事を担当している社員のある1日



先輩社員のとある1日



公的森林整備係  
森林整備センター担当 係長  
佐々木秀さん(30代)の場合

平成24年 入組。公的森林整備係業務課主事として配属。  
平成25年 職長・安全衛生責任者教育終了、刈払機・伐木等従事者安全教育の資格を取得  
平成26年 公的森林整備係業務課主任に  
平成29年 森林施業プランナー認定試験合格  
平成31年 公的森林整備係業務課係長に  
令和元年 森林組合監査士試験合格  
令和4年 ドローン検定3級合格

当組合は、若手の職員や現場技能者が多く活気がある職場です。林業の専門知識が無くても周りのサポートもあり、新人研修や資格取得しスキルアップ出来ます。林業は、自然相手なので正解がありませんが、自分なりに考えて仕事に取り組んでいます。



土木部 工事課 工事主任  
工事現場担当  
高橋智輝さん(29才)の場合

平成27年 古川工業高校卒業。  
入社。土木部工事課工事係  
令和2年 2級土木施工管理技術検定に合格  
2級土木施工管理技士を取得  
令和5年 舗装施工管理技術者資格試験(2級)に合格  
令和5年 1級土木施工管理技術検定の第一次検定に合格

当社は、「みんなが幸せになる会社」を目指しています。①お客様を幸せに ②地域の皆様を幸せに ③社員とその家族を幸せに ④協力会社の皆さんを幸せに。少しでも当社の目標に近づけるよう、日々精進しています。

業務はチーム制を組むなどして、無理なく働ける環境づくりに注力し、有給休暇の取りやすさ、残業時間の短縮を実現しています。

若手社員の10年後